時事新報

秘密會議となす可し

各黨派の模樣を聞くに衆議院は二十九日の開場を俟て前會に引續き條約勵行建議案及び千嶋艦事件上奏案の議事ある可しと云ふ此場合に於て政府は如何に之を處置す可き乎曩に勵行建議案の出るや議事未だ半ならざるに停會を命じ以て反省を促したれども其效なきに於ては是非に及ばず次ぐに解散を以てす可しとの説もあれども斯る議論の爲めに容易に解散を斷行するとは聊か早まるの嫌あるのみならず又假令ひ之れによりて一時制抑するを得るにもせよ爲めに衆論を緩和すること能はずして却て激動を招くの媒介にこそあれば今日の所にて解散なるものは唯勢の止むを得ざるに出づ可きのみ豫め期す可きものに非ざるなり然らば之を如何せんと云ふに我輩の所見を以てすれば其議事を秘密會議として穩に進行せしむるの得策なるが如し抑も外交問題に就き特に此種の愼重を加ふるは各國の事例みな然る所にして其旨意は修交上友國の感情を害せざらんが爲め及び政策上我が内情を曝露して他より見透かさるゝを避けんが爲めに外ならず今衆議院に起らんとする彼の兩案の性質を察するに共に是れ修交上政策上に容易ならざる大關係を有するものにして殊に三百の議士みな悉く聰明の君子にあらず往々言ふに忍びざるの言を發して怒號謾罵することさへありて知る人は能く其情を解すと雖も外國人などの耳目に觸れては均しく是れ堂々たる帝國議會の言動なれば意外の邊より意外の障害を惹起さんも知る可らざる上に事は國家の大事なれば内閣員も亦詳に事情を述べて懇談を遂ぐるこそ然る可く況んや千嶋艦事件の善後策等に就ては最も内密の要用ある可し一々之れを公開議場に披露するは到底許す可らざる所にして是れまで當局者が十分の説明を與へざるが如きも一は其事の公然人の口に上らんことを憚るが故ならん堪へ難き次第なりと云ふ可し元來問題の性質かくの如きにも拘はらず衆院に於て曾て毫も憚る色なき所以のものは必竟この問題を吟味するよりも寧ろ政府攻擊を主とするが故にして隨て成る可し政府攻擊必ずしも不可なけれども他に方便手段もある可かりしに特に此種の問題を提出して然かも其論鋒は却て外交全體を傷けんとするが如きは猶ほ皮膚病を療治せんが爲めに劇藥を内服すると同樣政府を改革せんとて國家を苦むることゝなる可し左れば今日の際議會は唯穩に始末するの外なくして其之れを爲すや先づ會議を秘密にし政府とも懇談を遂げて無謀の極端に走らざらんこそ肝要なれ且つ衆院が公開以て世上に發表せんとするは發表以て輿論の聲援を借らんとするの内心ならんと雖も斯くては議會は漫に無智の人民を煽動するに非ざれば政府に敵對すること能はずと恰も自から其無力を證明するが如きものにして平生政府が院議を重んぜずとて不滿を訴へながら自からも重きを置かずして心窃に世の激動に依賴せんとするとは我輩の甚だ感服せざる所なり何れの點より見ても彼の兩案は秘密會議に付す可きものにして議員自から進んで秘密の説をなさば由て以て大に信用を博するに足る可しと雖も萬一これを顧みざるに於ては政府は宜しく議院法によりて會議の秘密を要求し十分の懇談あらんことを敢て希望する者なり事柄は替れども官紀振肅問題に付ては衆議院が豫め政府に質問もせずして濫に上奏權に訴へたりとて過般總理大臣の演説にも又近日樞密院の奏議にも嚴しく之を咎めたるが如し果して然らば兩案の議事に付ては勉めて此遺憾なからしめんこと政府も議院も共に注意して然る可しと我輩の竊に信ずる所なり

雜報

○議院爆裂彈破裂の詳報　本月九日佛國下院に於て爆裂彈を投じたるものあり多數の負傷者を生ぜしことは過日の電報に見へしが今度加奈陀郵船の齎せし報道は較や詳かなるが故に其要點を記さんに當日の議事は重大の問題ならざりしかば傍聽者は男女を合せ相當にありたれど注意して聞くものありとも覺へず議員の出席數も常日位にて議題は議員マルミン氏當撰の正否に移り同氏壇に上りて演説し壇を下りて席に就つんとするや否や保守黨議席の上に當れる傍聽席より一彈を投ぜしものあり議員レミール博士の頭上と思しき空中に於て轟然家も碎くる計りに破裂すると見るや院内は丸で暗夜の如く塵と烟に立籠められ事の意外に呆然と暫しは人の聲もなかりし軈て爆裂彈たるを知ると同時に傍聽席も議席も周章一方ならず何物の惡業にや如何なる大仕掛けの企てあるにや更に知る由なければ術は續いて破裂せんことを恐れ推合ひセギ合ひ戸外に出んと騷ぎ立ち傍聽席にては男女數人の負傷者あり米國婦人の如きは碎片にて前額を破り流血淋漓たる儘泣き叫びて逃れ出るなど一層人の恐れを强めたり議席も同樣多くの怪我人ありしことなれば一時甚しく騷動したる中に議長チユピユイ氏（前内閣議長）は流石泰然として騷がず臨機の處分に注意し其外の職員も多くは皆同樣にて差向き兇漢の逃れ去るを防がん爲め諸門を嚴重に閉じ續いて怪我人の始末に取掛れり議員の負傷したるはシミール博士を始め若干名皆委員室に送り治療を施すことゝし醫師は變を聞いて看護婦を引連れ夥多駈け來りて一々これを診察するに幸にして生命に關するものはなかりし

暫らくして院内の騷動も鎭りければ議員は各々自席に就き軈て事變前に引續き討議を始めたり先づ一番に演壇に上りしはモントフォール氏にして音調と云ひ體度と云ひ更に平日と異ならず討論終りて内閣議長ペリエー氏は始めて當日の變事を陳べ議事を妨げんことを恐れて只今まで見合せたりしが是非共充分の取調べを爲すべき旨請合ひたり又議長は滿場議員と共に負傷者の災難を悲む旨を陳べ當日の議事全く結了の後始めて我も〳〵と負傷者の所を訪ひ其容體を見舞ひたりと

○同盟俱樂部宣言書（昨日の續き）

吾人が官制の調査に於けるも亦根本的改革の希望を有するものなり故に官制調査に關する方針を定めたる事左の如し

行政各部の官制と文武官の俸給及び文武官の任免は憲法第十條の明示する所にして素より陛下の大權に屬し議會の之を容喙すべき權利なきものゝ如しと雖ども議會の特權に屬する歳計豫算の協賛權とは直接之が關係を有するものにして勢ひ官制上の利害得失に於ける其果して改正を要すべきものゝあるときは宜く議會は己の權利を以て上奏若しくは建議の道に由らざるべからず殊に今般發布の新官制なるものは政府が議會に對し誓言したる特約に基くものにして政府自ら其必要に感じ官制を改革し行政を整理するが如き普通の場合にあらず故に政府は議會に對し職權上德義上其當否の責に任ぜざるべからず云々而して政府が發布せる新官制なるものは蓋し枝葉的形式的の改革に過ぎず吾人豈之に滿足するを得んや

官紀の紊亂を正す事は吾人が議定したる運動方針の一なり抑官紀の紊るゝや既に久し近時著るしき其一例を擧ぐれば閣臣にして漫に臨むべからざるの席に臨み會すべからざるの人に會し惡聲街巷に喧し然るも政府は之を糾治する事をなさず爲めに其威嚴を欠き信用を失ふ我が衆議院は任を行政監督に有てり焉んぞ之を默々に附するを得んや即ち上奏を以て闕下に彈劾す彼れ宰臣尙は自ら處する處を知らず茲に於てか院議更に其處決を促す彼に冀に立憲内閣責任の何物たるを知らば何ぞ院議が上奏を議するに當つて自ら出て是非を議場に陳辯せざる院議已に天閽に達するに及んで惚惶罪を至尊に待ち敢て聖慮を煩し奉り院議其處決を促すに及んで狼狽輔弼の責任を逃れんとす嗚呼又何をか云はんや何ぞ其行爲の立憲的動作に違かり責任を重んぜざるの甚しきや其上奏文（略す）及決議文左の如し

衆議院は去る四日官紀振肅の上奏案を可決し政府の威嚴行はれず宰臣の信用地に墜ちたり之を紀さずむば上陛下の聖德を煩はし下衆庶の信任を失せしむることを天聽に達したり然るに當局大臣今日に至るも尙未だ決する所を見ず依て衆議院は茲に内閣は速に處決すべきものなりと決議す

對外の方策を確定せしむること亦吾人が議定したる運動方針の一なり故に先づ政府に向つて現行條約に對する質問を爲したり其要に曰く

一政府は責任を以て現行條約は名實共に全ふして有効なるものと明言するを得る歟

一政府へ現行條約の施行上に對し果して其指揮監督の責務を完ふせりと明言することを得るか

一政府は何故に現行條約を嚴施勵行するの責任を全せる歟

然るに政府の答辯模稜不明にして其要領を得ず是に於てか我が衆議院は遂に現行の條約勵行建議案を決定せんとするに至れり其文に曰く

衆議院は政府が現行條約の實施上我帝國の權利を汚損する所あるを認む故に衆議院は切に政府に望む政府が條約の權義を明確にし以て之を勵行せられんことを敢て建議す

千嶋艦訴訟事件に於ける政府の所爲は實に我が帝國の權利と威信とを擧げて毀損失墜せしめんものと論斷するに憚からず殊に外國領事の裁判の下に天皇の御名を以て一外商と是非を爭ふに至ては吾人復た之を謂ふに忍びざるものあるなり我が衆議院は其理由を質し之を政府に詰問す而して其答辯は頗る曖昧にして漫に責任を免れんとするものゝ如し吾人如何ぞ之を寬假するを得んや是に於て乎上奏以て其罪を鳴さんとするに至れり其案文は左の如し

衆議院議長臣某本院の決議を具し謹で奏す

陛下登極の初汎く宇内の形勢に察し大に國是を定め國威を四方に宣揚し天下を富岳の安きに置かんことを誓はせ給ふ臣等億兆の志念は一に聖旨を奉體し以て其分責を明らかにし隆恩に奉答せんことを期せざるはなし然るに本年我軍艦千嶋號と英國人民所有の一商艦と衝突の事在るや政府は政府の名を以て之を在横濱英國領事館に出訴し又在淸國上海英國裁判所の招喚に應じ又政府は其代理人をして横濱領事館に於ける質問に答ふるに大御名を以てせしめ終に英國判官をして至尊を外國一商民と伍し其判決を爲さしむるに至れり臣等謹で案ずるに英國人民は我人民と相對したる民事上刑事上の被害と爲るときに限り其自國の裁判を受くることを得るの特約ありと雖も其特約なるもの即ち今般の事件の如き帝國の主權に存すること萬國普通の條理なり故に政府の千嶋號に關する措置は條約の明文に由らず正當の條理に基かず叨りに帝國を擧て英國の主權の下に屈從せしめたるものにして實に千古の失體なり臣等宸念を煩はし奉るに忍びずと雖も事全く帝國の大體に關し已むを得べきにあらず臣等某誠恐誠惶謹み奏す

去る十九日は此の如きの關係を以て第一に現行條約勵行建議案第二千嶋艦事件上奏案を議決し之に次ぐに休會を以てして政府の反省を求め其所決を促さんと欲したるの日なりき然るに議事漸く條約勵行案に入るに及んで忽然停會の命に接せり夫れ停會は大權の令する所吾人復た何をか謂はんや

吾人が第五議會に於ける運動方針は前掲する如くにして其經營規畫したる成跡は上示するが如し吾人は實に官紀振肅、條約勵行、千嶋艦事件等の大問題に關しては其全力を傾寫して之れ
地位に立ち毎に民黨の
立して其原動力となり
けたり

嗚呼今や朔風膚を劈き
察すれば藩閥の害は廟
間に横はる吾人の寒心
朝野革新の時機は春風
にして一たび至らば吾
の士と討議し以て大に
して吾人は國家の爲め
とを俟つや甚だ切なり

○條約勵行案の反
國政治上の事に注目し
に始めぬことながら殊
譯掛の多忙一入なりと
法に依る向も多き由な
して一々日本の新聞よ
趣味ある勅語奏議等を
も譯官の苦む所なりと
公使の命に依り彼の長
まで反譯最中なりと聞

○東京の初雪　こ
チラホラ雪の霏びたる
掛けずヨシ霜にあらざ
程の事にてもなし偖前
んど五旬の好晴にて寒
も夜半頃までは星斗爛
ひの外夜明けし頃は密
雪花飛び出しぬ初めは
至らざりしが間もなく
一寸樹上に白みたれば
段愛宕の眺め御茶の水
んが後四日に迫りたる
に浮れ出づる者さへな
淳の媒介と爲りて十時

○番附一日早まる
紙上に記せし如く三日
前に番附を配るが例に
合なりしが一日早めて
同日の午前各所繪草紙

○松飾りと花屋菓
店等西洋風の建物増加
の舊慣は綠門の爲に踏
ふて西洋飾りを設け猶
山茶花寒菊杯の菓物花
屋菓屋等が意外の奇利
風の飾りは年々廢りて
りに復し當年一月の如
ぎざりし位なれば之が
爲りたるよし

○機敏の賣人　餘
防の眞最中出入りの職
境界を爲す中に早くも
火事場に於て常に觀る
落すが如く此の勢にて
時も雪掻きに猶豫すべ
荒物商は三四の人足を
せて雪花の中を賣り寄
機敏といふべし